

書式見本

2.0 cm

2.0 cm

2.0 cm

25.6 cm

17.0 cm

2.0 cm

中央揃え

^A低温工学会, ^B低温工学協会 低温 太郎^A, 超伝導 花子^B
Teion Tarou^A, Choudendou Hanako^B
^Acryogenic Society of Japan, ^BCryogenic Association of Japan
E-mail : teion@csj.or.jp

講演概要の書き方
How to describe the summary of presentation

1. はじめに
企画委員会では講演概要の内容を出来るだけ充実させるために、講演概要集を4版に変更いたしました。これに伴い、概要のフォーマットをある程度揃えることと致しました。この見本に倣ってフォーマットの統一にご協力ください

文字の大きさは表題(和文)が14ポイント、それ以外は9ポイントとします。
フォントの種類は、表題、小表題(章、節表題等)はゴシック系、本文は明朝系を推奨します。
段組は2段とし、段の間隔は2文字分とします。
その他、図表等の細かい記載方法は「投稿規定」の執筆要領に準拠してください。但し、横幅は1カラムあるいは2カラムに揃えてください。

(枠の線は記入しないこと)